



動画で見る

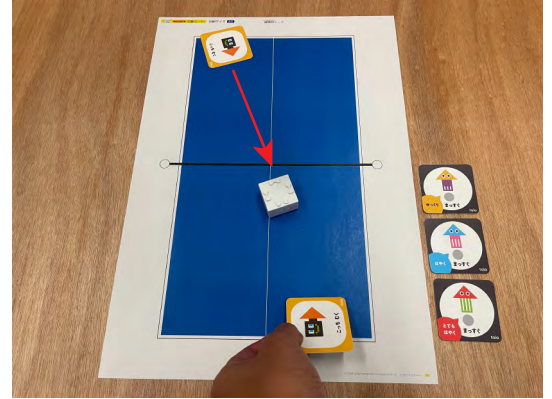


スポーツをしよう

概要

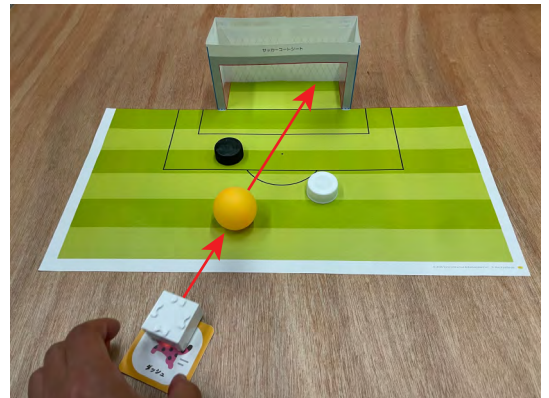
導入：卓球をしよう

キューブをボールに見立てて卓球をしよう。
二人で「こっちむく」を手に持って、キューブを相手に打ち返そう。相手のコートに入るように、カードの向きを調整して、キューブをコントロールしてみよう。
慣れてきたらスピードを早くしてみるのもいいよ。



発展：サッカーをしよう

キューブでボールを蹴って、ゴールを狙おう。
慣れてきたら、ディフェンダーを増やして難易度をあげてみよう。
チャレンジでは、ダイレクトシュートにも挑戦するよ。



ねらい

- ・ (特定のスポーツの動きを表現するために) 自分が意図する動きにするための大事な要素を抜き出して考える。
- ・ ルールや条件に応じて、カードの選び方や並べ方を工夫する。
- ・ ルールに沿って遊んだり、オリジナルのルールを考えて遊んだりする。

教育効果

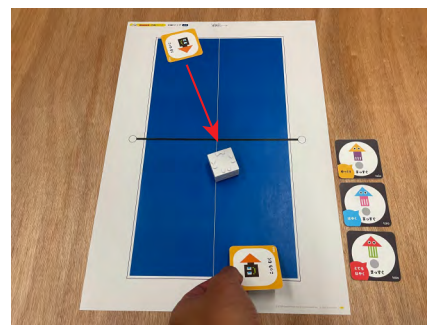
- ・ 条件分岐
- ・ ルールのある遊びに親しむことで、協同性や規範意識の芽生えに寄与する

プログラミング的思考		プログラミングの基礎	
分解	★★	順次処理	★
組み合わせ		条件分岐	★★★
一般化		繰り返し	
抽象化	★★★		
シミュレーション			



詳しい説明

導入：卓球をしよう



キューブをボールに見立てて卓球をしよう。
2人で楽しむあそびだよ。

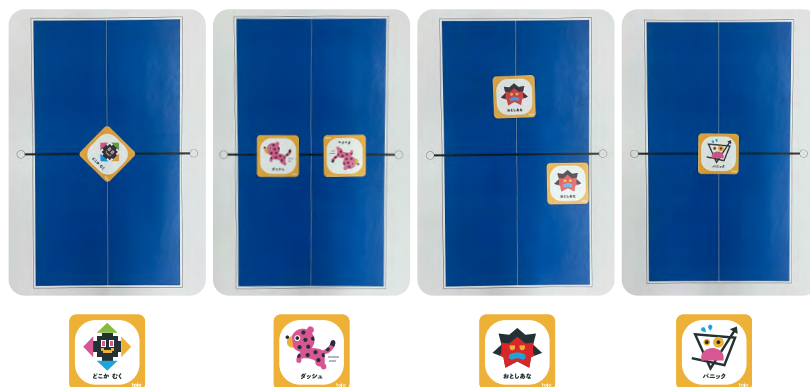
- 卓球シートを印刷しよう。(印刷サイズは A3 です。)
- プレイヤー 2 人はそれぞれ手に を持とう。
- サーブから始めよう。キューブに を踏ませてキューブを動かしたら、コートにおこう。
- ラリー開始だよ。自分のコートに入ってきたキューブに を踏ませて、相手コートに打ち返そう。
- キューブが相手側のコートに入ったらリターン成功！お互いに打ち返してラリーを続けてみよう。カードの向きを調整すれば、いろいろなコースに打ち返すことができるよ。相手のコートの隅っこも狙えるかな？
- なれてきたら、「はやく」「とてもはやく」のカードを使ってキューブのスピードを上げてみよう。
さらにハプニングを起こすアクションカードをおいてみよう。予想外の動きが生まれるよ。ラリーを続けられるかな？

つかうカード



など

おすすめのアクションカード



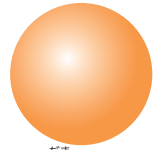


詳しい説明

はってん
発展：サッカーをしよう

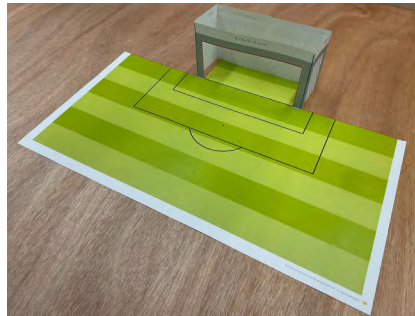
つづ せんしゅ みた け ねら
次はキューブを選手に見立てて、ボールを蹴ってゴールを狙おう。
このミッションでは、ピンポン玉などのボールを準備してね。

ボール




ピンポン玉がおすすめ！

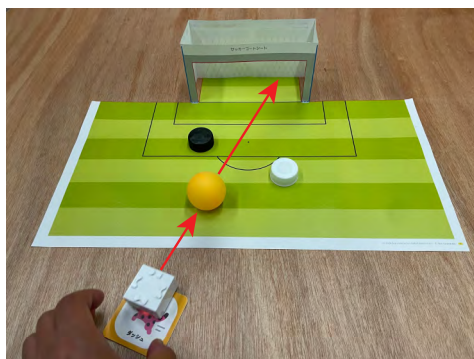
- 1 サッカーシートを印刷しよう。(印刷サイズは **A3** です。)
しゃしん く た
写真のようにゴールを組み立てよう。



- 2 ペットボトルのキャップなど、身のまわりのものを使ってディフェンダー
(ゴールを守る人)をおこう。
- 3 ゴールが狙えそうな位置を考えて、ボールをおこう。



- 4 キューブを  でダッシュさせて、ボールにぶつけてシュートしよう。
き
ゴールが決まるかな？



つかうカード





詳しい説明



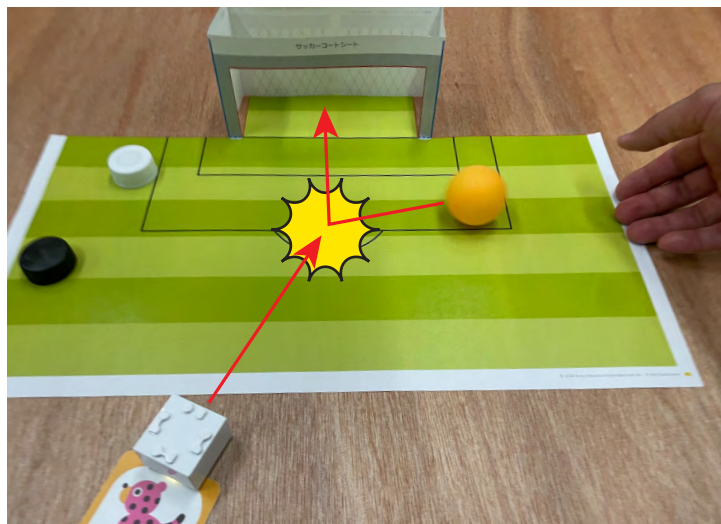
チャレンジ
ダイレクトシュートに挑戦！
動くボールにキューブを当ててシュートを打とう！

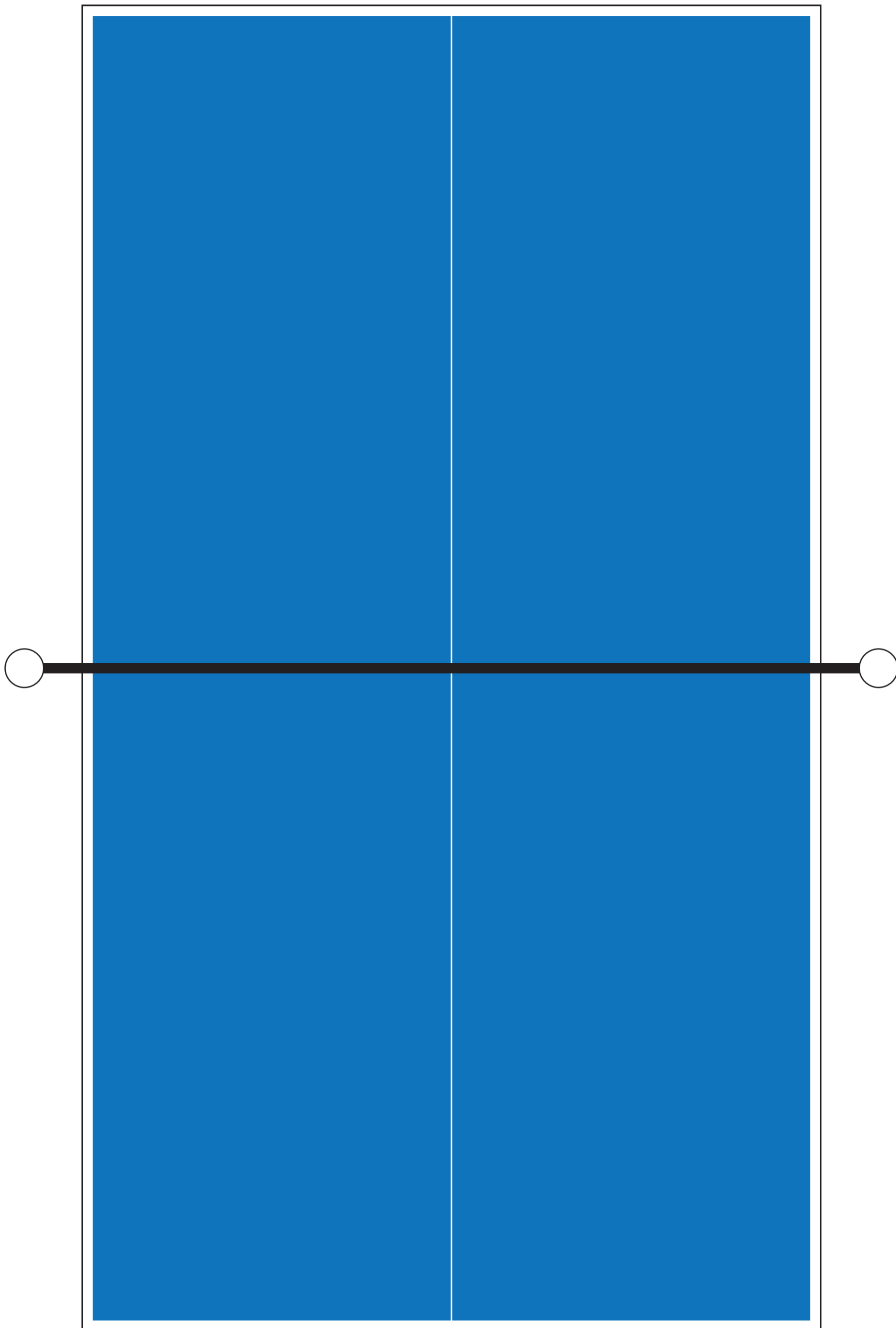
- 1 シュートする人とパスする人を決めよう。
- 2 パスする人はコート横からボールを転がしてパスしてあげよう。
- 3 シュートする人は転がってくるボールにめざして、キューブを



このせてダッシュ！

タイミングを合わせるのが難しいけど、何度もチャレンジしてみてね！
スーパーゴールを決めよう！





- 1. 赤線を切る。 ————
- 2. 青線を90°折る。 谷折り ———— 山折り

